

平成19年11月の鉱工業指数

—生産指数、出荷指数とも低下—

1 概 要

平成19年11月の埼玉県鉱工業指数(X-12-ARIMAによる季節調整済、平成12年平均＝100)は、前月と比べ、生産、出荷がともに低下し、在庫は上昇した。
なお、全国においても、前月比で生産及び出荷は低下している。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	96.2	▲ 5.3	1.8	110.4	▲ 1.6	2.9
出 荷	97.7	▲ 7.7	▲ 1.3	115.1	▲ 1.7	4.0
在 庫	107.5	4.8	▲ 3.5	99.4	1.7	2.6
在庫率	133.7	▲ 0.6	▲25.8	100.9	2.7	0.4

注) 前年同月比は原指数による。

2 業種別動向 (19業種)

- *生 産・・・ 5業種上昇【電気機械工業、ゴム製品工業等】
14業種低下【化学工業、一般機械工業等】
- *出 荷・・・ 3業種上昇【電気機械工業、家具工業等】
16業種低下【輸送機械工業、化学工業等】
- *在 庫・・・ 10業種上昇【輸送機械工業、電気機械工業等】
9業種低下【プラスチック製品工業、一般機械工業等】

3 財別動向 (前月比)

- *生 産・・・最終需要財：▲ 7.6%【投資財 ▲ 8.8% 消費財 ▲ 9.3%】
生産財：▲ 1.7%【鉱工業用 ▲ 2.0% その他用 39.7%】
- *出 荷・・・最終需要財：▲10.6%【投資財 ▲13.5% 消費財 ▲11.3%】
生産財：▲ 2.7%【鉱工業用 ▲ 2.7% その他用 ▲ 5.4%】
- *在 庫・・・最終需要財： 9.7%【投資財 7.6% 消費財 13.7%】
生産財： 3.4%【鉱工業用 3.0% その他用 26.1%】

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産

上昇した主な業種	電気機械工業 8.5% (1.1%)	携帯電話、液晶テレビ
	ゴム製品工業 2.2% (0.0%)	医療・衛生用ゴム製品
低下した主な業種	化学工業 ▲14.2% (▲3.9%)	医薬品、化粧品
	一般機械工業 ▲17.6% (▲2.2%)	半導体製造装置
上昇した主な品目	携帯電話・液晶テレビ・混成集積回路（電）、ダイヤモンド工具（一） 医療・衛生用ゴム製品（ゴ）	
低下した主な品目	医薬品・化粧品（化）、半導体製造装置（一）、乗用車（輸） プラスチック製容器（プ）、炭酸飲料（食）	

(2) 出荷

上昇した主な業種	電気機械工業 7.7% (1.1%)	携帯電話、液晶テレビ
	家具工業 7.6% (0.0%)	システムキッチン
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲17.8% (▲5.5%)	乗用車、普通トラック
	化学工業 ▲14.5% (▲2.4%)	医薬品、化粧品
上昇した主な品目	携帯電話・液晶テレビ・基地局通信装置・プログラマブルコントローラ（電）、小麦粉（食）、食料品加工機械（一）、印刷インキ（化）	
低下した主な品目	乗用車・普通トラック・機関部品・大型バス（輸） 医薬品・化粧品（化）、半導体製造装置（一）、炭酸飲料（食）	

(3) 在庫

上昇した主な業種	輸送機械工業 33.7% (2.7%)	乗用車、けん引車
	電気機械工業 6.3% (1.7%)	モス型半導体集積回路
低下した主な業種	プラスチック製品工業 ▲ 2.8% (▲0.2%)	プラスチック製容器
	一般機械工業 ▲ 0.9% (▲0.2%)	はん用内燃機関、油圧機器
上昇した主な品目	乗用車・けん引車（輸）、モス型半導体集積回路・混成集積回路（電） 空気圧機器（一）、医療・衛生用ゴム製品（ゴ）	
低下した主な品目	大型バス・普通トラック・完成自動車（輸）、はん用内燃機関（一） プラスチック製容器（プ）、身体洗浄剤（化）	

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合、公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、（ ）内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の（ ）内略称については、別添の業種分類別表を参照